

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域の現状として、圏域の高齢化率は36.83%(令和3年3月現在)となっており、前年度に比べて微増しています。高齢化率が高い地域で高齢夫婦や独居の方が多く、8050世帯や生活困窮世帯等複合的な多問題ケースも増えています。しかし、自助・共助の意識が高い地域住民が中心となり、NPO法人2団体が、生活支援や見守り支援等地域活動を牽引し、さらに今年度新しく多世代交流の場ができました。また、新しく宅地開発された地域や古い家屋を建て替えた後に、未就学児を持つ世帯が転居してきています。数は多くありませんが、以前からの住民と交流している若い世代も見受けられます。ケアプラザは今年度開所7年目で、地域にケアプラザの存在や役割が認知され、地域住民や活動団体、介護保険事業所、見守りネット協力事業所、店舗等からの相談も増えてきています。今後の方向性として、子育て支援・多世代交流の場の充実を図っていきます。また、多問題を抱える世帯については、それぞれの支援機関と地域ケア会議等で情報共有を行い、課題解決のために役割を確認しながら対応していきます。地域の身近な福祉・保健の拠点として、ハートプランが基本理念としている「誰もが安心して心豊かに暮らすことができる地域社会の実現」に向け、区役所や社協と連携しながら、ケアプラザの強みとなる地域との連携や関りを発揮して活動していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者が介護状態になるのを防ぐため、介護予防を意識し生活の中の行動に組み込まれるよう普及啓発を行います。定期的に介護予防について広報誌に掲載し、心身機能の改善だけでなく、地域の中で「生きがい」や「役割」を持って生活できるよう定期的に【介護予防講座】等を開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者虐待の未然防止や早期発見のため、【介護者の集い】を開催し、参加者のニーズに沿った内容で誰もが参加できる集いにします。加えて当事者も参加できる【想いでカフェ】も開催し、交流や居場所作りに取り組みます。身寄りの無い方や認知症等により意思決定に支障のある高齢者の権利や財産が守られるよう、相談や講座開催時に「成年後見制度」の普及啓発や消費者被害防止に務め、専門職とも連携を取りながら支援していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもや高齢者、障害者等、地域の全ての人たちが、孤立することなく地域の一員として自分らしく支え合って暮らせるよう、つながり作りができるような企画を検討します。「多世代交流」や「多様性の理解の促進」を目的に、誰でも参加できる交流の場を増やすため、新しい【つどいの場】の開催について、地域の方と検討していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2力年かけて実施した坂道が多い自治会の全戸別訪問のアンケート結果を分析します。分析結果を基に、ニーズや課題を住民と共有し、目指す地域像の一致、支援方法について【地域ケア会議・協議体】を開催し、地域と専門職で検討します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域共生社会の実現と地域包括ケアシステムの推進を目的に、高齢者に関わらず、障害者や子供を含めた重層的支援を行うため、総合相談の強化・本人や家族の抱える諸問題に寄り添ったアセスメントやプランニングを提案し、多職種や関係機関と協働して【地域支援】に取り組みます。

振り返り

・広報紙への介護予防情報掲載や講座の開催以外にも自治会館で老人会に向けてフレイル予防の普及啓発が行えた。生活圏内に介入することで日常の様子が見受けられ、地域での状況を把握することが出来た。
 ・「介護者の集い」と「想いでカフェ」を毎月交互に開催し、参加者同士の交流や気持ちに寄り添った支援ができた。権利擁護については自主事業や相談時に事例を周知したり、横浜市消費生活総合センターと連携を取りながらクーリングオフ手続きを支援した。
 ・子育て支援、高齢者・地域支援、障害支援の分野において、支援者等と協力しながら、交流や居場所づくりを行った。
 ・坂道が多い自治会で開催した地域ケア会議・協議体では、自治会を始めとした地域で活動している方々とアンケート結果をもとに、地域の強みや課題についてを共有することができた。また地域づくりについて様々な意見が活発に出され、これまで取り組まれてきた住民同士の交流イベントや助け合い活動等への関心が一層高まる様子がみられた。
 ・「地域ケア会議」は、高齢者のみでなく同居する障害を持つ子供たちも含めた支援について、多職種や関係機関と関連する地域の方々や検討し、地域共生社会の1歩として、今後も、多職種が連携して見守りを継続していくことを共有していくことを確認した。

区からのコメント

今年度は、各地域で様々な活動が再始動する一年となりました。世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。地域の子育て世代(父親と子ども)に焦点を当てた取組の結果として、地域ケアプラザのみならず、関連する団体の認知度向上にもつながっていると感じています。今後も地域との関係性を構築しながら、つながりや支援の輪を広げるサポートを期待しています。地域包括支援センター運営事業においては、身近な福祉・保健の拠点として、地域ニーズを把握し多職種連携のもとチームアプローチで介護予防支援や包括的支援を行っていただきました。今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援の両輪で進めていただきたいと考えております。令和6年度からはこれまでの第4期とつかハートプランの取組を踏まえた第5期の策定に向けて、地域との調整・協働が本格的にスタートします。地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

令和5年度深谷俣野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所でケアプランを作成する際及び地域包括支援センターから予防プラン・介護予防ケアマネジメントを委託する際に、特定の事業所に偏らないようにする。 自主事業や貸館の申し込み等は、ルールを設け公正・中立に行うように努める。	事故防止や個人情報保護について研修を実施する。ヒヤリハットや事故が起きた際には、記録にとどめ、当日のうちに事故原因を検証し、具体的な予防策をたてて、再発防止に努める。
実績	「ハートページ」「戸塚区内居宅支援事業者ケアプラン対応可能件数一覧表」等を活用し、特定の事業所に偏らないように努めた。 自主事業や貸館の申し込みのルールに沿って、公正・中立に努めた。	事故防止・個人情報保護について、職場研修を実施し、職場全体で取り組みを行っている。 事故発生時は、具体的な対策をたて再発防止に努めるとともに、3月に1年間の事故の振り返りを職員会議で行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護状態の予防と可能な限り自宅で自立した生活が続けられるよう、利用者の選択に基づいて、必要なサービスが適切に利用できるよう支援を行う。 また、個々の状況に応じて、幅広く社会参加や活動が行える地域の情報を提供する。	利用者の皆様が住み慣れた地域において、その人らしく、自立した生活を送ることが出来るよう利用者の意向に寄り添ったケアプランを立案し、家族、地域の方々、介護・医療・福祉の各関係機関と連携しチームとして支え合い、適切なケアマネジメントを行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員(常勤専従1名) 社会福祉士(常勤専従1名) 看護師(常勤専従1名)	管理者(常勤兼務1名) 主任介護支援専門員(常勤兼務1名) 介護支援専門員(常勤専従2名、常勤兼務1名)
契約者数	3月末の契約者数:231人	3月末の契約者数:137人

令和5年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,102,080		21,102,080	21,102,080	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	800	△ 800	
雑入	0	0	0	17,400	△ 17,400	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	17,400	△ 17,400	地域交流研究会交通費
その他			0		0	
収入合計	21,102,080	0	21,102,080	21,120,280	△ 18,200	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,833,205	0	12,833,205	9,558,309	3,274,896	
本俸	7,017,000		7,017,000	6,997,281	19,719	
社会保険料	731,000		731,000	797,972	△ 66,972	
手当計	1,392,000		1,392,000	1,415,235	△ 23,235	
健康診断費	59,000		59,000	50,127	8,873	
勤労者福祉共済掛金	159,000		159,000	193,909	△ 34,909	
退職給付引当金繰入額	89,000		89,000	85,065	3,935	
その他	3,386,205		3,386,205	18,720	3,367,485	
事務費	2,679,480	0	2,679,480	1,547,274	1,132,206	
旅費	45,000		45,000	32,600	12,400	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	249,000		249,000	374,057	△ 125,057	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	164,000		164,000	170,743	△ 6,743	コピーカウント
通信費	286,000		286,000	268,932	17,068	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	16,000		16,000	1,540	14,460	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	10,000		10,000	8,644	1,356	振込手数料
リース料	129,000		129,000	129,759	△ 759	玄関マット・モップリース料等
手数料	112,000		112,000	75,873	36,127	OA銀行手数料、税理士・社労士顧問料等
地域協力費	3,000		3,000	0	3,000	地域経費
その他	1,665,480		1,665,480	485,126	1,180,354	監査報酬、OA保守料、諸会費等
事業費	316,426	0	316,426	29,607	286,819	
運営協議会経費	0		0	11,367	△ 11,367	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	316,426		316,426	18,240	298,186	
その他			0		0	
管理費	4,798,969	0	4,798,969	3,290,892	1,508,077	
光熱水費	2,437,165		2,437,165	920,432	1,516,733	
清掃費	1,130,000		1,130,000	1,138,738	△ 8,738	施設日常清掃業務等
機械警備費	193,000		193,000	192,918	82	施設警備
設備保全費	1,038,804	0	1,038,804	1,038,804	0	
空調衛生設備保守	150,164		150,164	150,164	0	空調用設備点検
消防設備保守	108,625		108,625	108,625	0	消防設備点検
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	780,015		780,015	780,015	0	給排水衛生、昇降機、自動ドア点検
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	342,778	131,222	予算：指定額
公租公課	0	0	0	1,380,400	△ 1,380,400	
事業所税			0		0	
消費税			0	1,380,400	△ 1,380,400	消費税計上
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,102,080	0	21,102,080	16,149,260	4,952,820	
差引	0	0	0	4,971,020	△ 4,971,020	

自主事業費 収入	0	0	0	800	△ 800	
自主事業費 支出	316,426	0	316,426	18,240	298,186	
自主事業 収支	△ 316,426	0	△ 316,426	△ 17,440	△ 298,986	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,195,651		31,195,651	31,195,651	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,847,031		5,847,031	5,847,031	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			130,982		130,982	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	130,982		130,982		130,982	
収入合計	37,327,664	0	37,327,664	37,196,682	130,982	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,120,871	0	33,120,871	27,282,990	5,837,881	
本俸	16,240,000		16,240,000	16,180,132	59,868	
社会保険料	3,614,000		3,614,000	3,709,003	△ 95,003	
手当計	6,214,000		6,214,000	6,252,157	△ 38,157	
健康診断費	36,000		36,000	23,682	12,318	
勤労者福祉共済掛金	610,000		610,000	644,471	△ 34,471	
退職給付引当金繰入額	467,000		467,000	457,125	9,875	
その他	5,939,871		5,939,871	16,420	5,923,451	
事務費	1,743,520	0	1,743,520	1,360,577	382,943	
旅費	30,000		30,000	25,020	4,980	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	104,000		104,000	49,664	54,336	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	164,000		164,000	178,437	△ 14,437	コピーカウント
通信費	404,000		404,000	350,815	53,185	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	82,000		82,000	11,240	70,760	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	11,000		11,000	7,104	3,896	振込手数料
リース料	40,000		40,000	44,106	△ 4,106	玄関マット・モップリース料等
手数料	133,000		133,000	75,873	57,127	OA銀行手数料、税理士・社労士顧問料等
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	地域経費
その他	765,520		765,520	618,318	147,202	監査報酬、OA保守料、諸会費等
事業費	1,082,677	0	1,082,677	343,190	739,487	
協力医	630,000		630,000	147,000	483,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	248,677		248,677	37,642	211,035	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	155,043	△ 1,043	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		50,000	3,505	46,495	
その他			0		0	
管理費	1,254,596	0	1,254,596	874,791	379,805	
光熱水費	596,460		596,460	244,671	351,789	
清掃費	330,000		330,000	302,702	27,298	施設日常清掃業務等
機械警備費	52,000		52,000	51,282	718	施設警備
設備保全費	276,136	0	276,136	276,136	0	
空調衛生設備保守	39,916		39,916	39,916	0	空調用設備点検
消防設備保守	28,875		28,875	28,875	0	消防設備点検
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	207,345		207,345	207,345	0	給排水衛生、昇降機、自動ドア点検
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	91,117	34,883	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,327,664	0	37,327,664	29,952,665	7,374,999	
差引	0	0	0	7,244,017	△ 7,244,017	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	452,677	0	452,677	196,190	256,487	
自主事業 収支	△ 452,677	0	△ 452,677	△ 196,190	△ 256,487	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

5年4月1日～ 6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	10,397	12,080	-1,683	27,505	24,230	3,275
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	10,397	12,080	-1,683	27,505	24,230	3,275
支出	人件費			0			0	24,014	21,504	2,510
	事務費			0			0	3,492	3,333	159
	事業費			0			0	388	391	-3
	管理費			0			0			0
	その他			0	8,483	9,953	-1,470	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	8,483	9,953	-1,470			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	8,483	9,953	-1,470	27,894	25,228	2,666
	収支 (A) - (B)	0	0	0	1,914	2,127	-213	-389	-998	609

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者の集い	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者同士の情報交換や集いの場を提供 ・認知症、成年後見制度、介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	1:高齢者	5	年6回開催(奇数月 第4木曜日) ・介護者の不安や疑問、課題に対する専門職からのアドバイス	6	35
2	エンディングノート書き方講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・エンディングノートやもしも手帳の普及啓発	1:高齢者	5	年2~3回 ・介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	1	23
3	成年後見制度・相続・終活について	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・成年後見制度の普及啓発	1:高齢者	5	年1回 ・相続や終活についての知識習得、及び個別相談	1	15
4	想いでカフェ	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・認知症当事者と家族との居場所作り	1:高齢者	5	年6回開催(偶数月 第4水曜日) ・当事者と介護者の外出、及び交流支援 ・不安や疑問、課題に対する専門職からのアドバイス	6	28
5	GOGO健康講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者が尊厳を保持し有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう保健医療の向上及び福祉の増進を図る。	1:高齢者	5	年8回開催 フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、栄養改善に関するプログラムの提供	6	58
6	夢みん ゆめサロンミニ講座	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	介護予防・生活支援補助事業(サービスB)のサロンにおける居場所づくり。	5:地域	1	月1回ゆめサロン開催時に30分程度のミニ講座を開催。参加者間で情報交換を行う。【テーマ】熱中症・脱水予防、フレイルチェック、食事の工夫など	11	140
7	ケアマネサロン	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・ケアマネジメント実践力向上 ・ケアマネジャーに対する地域活動の情報提供等支援	6:事業者	7	年3~4回(四半期に1回程度) ・事例検討会、介護予防、医療に関する研修会の他、地域活動団体からの情報提供。	3	48
8	ケアマネジャーと民生委員の連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・ケアマネジャーと関係機関とのネットワーク構築	6:事業者	5	年1回(今年度9月予定) 消防署からの情報提供、ケアマネジャーと民生委員の情報交換等。	1	35
9	みんなのひろば ぼかぼか	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園の子育て中の親の支援 子育て世帯と地域のつながり作り(多世代交流) 高齢者の居場所の提供 ボランティア活動の場の提供	3:養育者及び乳幼児	5.1	月1回第三水曜日に開催 多目的ホールでの遊び場の提供 保育士や先輩ママとの情報交換、助言の場の提供 地域住民の誰でも気軽に立ち寄ることができるよう喫茶を併設	11	113
10	ケアプラひろば	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知と地域住民の交流	5:地域	1.2.3.4	乾物、地場野菜、障がい就業支援事業所の製品の販売 ハートプランの周知活動	1	80
11	大正プロジェクト	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	個別支援級在籍児童のための余暇活動の場の提供 保護者のレスパイト、情報交換の場	2:障害児・者	5.1	年7~8回開催 軽いストレッチやエアロビクス、風船遊びなど	5	31
12	障がいを正しく理解するための学習会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障がいのある子供の保護者同士のつながり作り 支援につながる情報提供 各相談、支援機関との連携作り	7:その他	5.6	年3回開催 各支援団体の代表などの講話、相談など。	2	28
13	大正地区子育て連絡会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援に関わる拠点や団体、高齢者支援団体、施設等と連携した意見交換や活動交流	5:地域	3.4.6	年3回開催 各団体のイベント情報の共有 とことんフェスタ、公園遊びのサポート 支援者の担い手作り、多代交流、子どもの居場所問題など地区の課題の抽出	3	42
14	うたのひろば	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方のつどいの場作り ボランティア活動支援	5:地域	1	毎月第4金曜日開催(年12回程度) ギター演奏と歌唱、脳トレクリエーション	12	279
15	あったまり場	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・こころの病のある方やひきこもりがちな方のためのフリースペース	2:障害児・者	7	年11回(第2金曜日) フリートーク、傾聴、プログラム(パステル画)	11	18
16	よこはまシニアボランティア登録研修会	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・元気な高齢者が地域の介護施設等でボランティア活動を行うことにより、ご本人の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献を通じた「生きがいづくり」の促進する。	1:高齢者	5	・年1回開催 ・概要説明、ボランティア活動について ・受入れ施設との交流	1	2

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	よこはまシニアボランティア受入れ施設連絡会	平成29年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	大正地区の高齢者施設等でのボランティア活動の拡充や地域における公益的な取組を行うことを目的として連絡会を開催。	5:地域		1 ・年1回開催 ・各施設の自己紹介、コロナが第5類感染症移行後のボランティア受入に関する各施設の受入れについて情報交換 ・ボランティアとのマッチング	1	10
18	小学生ケアプラザ見学	令和6年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・ケアプラザの施設見学 ・ケアプラザの機能紹介	4:子ども・青少年		7 令和6年1月23日開催 ・施設内の見学 ・P.P.資料を用いたケアプラザの役割と機能についての概要説明 ・地域福祉計画関連アンケートの実施	1	33
19	かぞくの座談会	令和6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・不登校・ひきこもりの保護者等の座談会	5:地域		2 令和6年2月20日開催 当事者家族の情報や想いの共有	1	7
20	音楽交流広場	令和3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・未就学児と保護者に気軽に本格的な演奏を楽しんでもらう。 ・戸塚区音楽のあるまちづくり事業	3:養育者及び乳幼児		5 令和6年1月25日開催 ・打楽器コンサートグループあしあによる演奏と楽器体験	1	84
21	父親育児支援講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・父親同士の交流促進 ・父親の育児参画支援	3:養育者及び乳幼児		5 令和6年1月27日 令和6年2月18日開催 ・体を使った遊び ・パパトークしよう ・父親の地域とのつながりづくりのコツ	2	8